

市民国際プラザ・ダイジェスト

第74号（2016年9月8日発行）

―地域に飛び出す市民国際プラザ―

○『第19回自治体とNGO/NPOの連携推進セミナー』開催しました！

日時：2016年7月22日 場所：（一財）自治体国際化協会 1階会議室

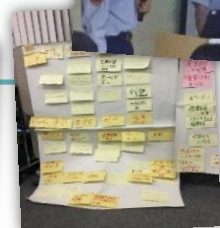
「多文化共生×国際協力×防災が生む地域ブランド化と発信力」
～マルチステークホルダー連携で災害に強いコミュニティ形成を目指す～

初めに、JANIC能力強化グループマネージャー/支援の質とアカウントビリティ向上ネットワーク（JQAN）事務局長 松尾 沢子氏より、問題提起として『国際基準から考える災害対応における連携・協働の進め方』についてご講演をいただきました。

事例紹介では、（一財）ピースポート災害ボランティアセンター国際コーディネーター ルイス・ロビン 敬氏より『在住外国人と考える、地域における防災・減災のあり方』で在住外国人のための防災・減災訓練の取組みを、高岡市共創まちづくり課 多文化共生室 国際交流員（CIR） ラヴィン・ニコラス氏より『A-JETネットワーク、外国人コミュニティとの連携・協働』でA-JETのボランティア活動支援や外国人コミュニティとの連携・協働について、それぞれ日本で在住外国人として暮らす視点からお話を頂きました。

また、国外における日本の防災支援の事例では、『「神戸の防災・減災技術と人材教育を途上国へ」～国際協力が生む地域ブランド化と発信力～』と題して神戸市によるカンボジア王国国立消防訓練センターにおける消防技術支援・人材育成事業（防災分野）について（特活）日本国際救急救助技術支援会（JPR）副会長 播磨 賢氏、（公財）神戸国際協力交流センター総務部長兼事業部 部長 小野 知哉氏よりお話を頂きました。

ワークショップでは、『一人ひとりを大切に』をテーマに、自治体、地域国際化協会、NGO/NPOなど様々なセクターの方が、実際に災害が起きた際、避難所では地域に在住する外国人をはじめ多様な支援を必要とする人々が出ることを議題に、連携・協働のあり方や災害時の対応力について、また在住外国人も支援される側だけでなく地域住民の一員として支援する側になり得ることについて話し合われました。



○富山市国際交流協会 訪問報告

外国語ボランティア養成講座（実地研修）

日時：2016年6月23日 場所：富山市国際交流協会

富山市国際交流協会では、北陸新幹線の開通により観光客の増加が見込まれることを踏まえ、昨年より富山駅周辺にて外国語ボランティア養成講座として実地研修を行っています。

富山に住んでいる外国人の方々に、日本語のわからない観光客のふりをしてもらい、駅周辺の案内や観光地への案内を実際にして頂いたそうです。

今まで座学だけの講座だったのが、実地研修を組入れることにより、参加者のモチベーションが上がったことは言うまでも無く、講座への参加者も増加傾向にあるようです。

この実地研修があまりにも好評であったので、今年も引き続き行われるとのことでした。

富山のインターナショナル化がますます進みそうですね。【出展：富山市国際交流協会HP】



（一財）自治体国際化協会 市民国際プラザ

URL <http://www.plaza-clair.jp> E-mail international_cooperation@plaza-clair.jp

○認定NPO法人 日本ハビタット協会 訪問報告

ラオスの人々の暮らしと自然を守る植林事業 — 自然と共に歩む未来へ—

日時: 2016年7月26日 場所: 認定NPO法人 日本ハビタット協会

ハビタットとは「居住」を表す言葉です。居住とその環境は生活に不可欠な要素です。

国連ハビタットは貧困、紛争、都市化、自然災害などに直面する人々を、居住と居住環境の分野で公的な支援活動をしています。そして日本ハビタット協会は、民間団体の立場で国連ハビタットに協力しています。

例えば国連ハビタットでは、アジア太平洋地域を対象に井戸掘り、上下水道の整備、トイレや給水施設の設置など水に関する様々な大規模な環境改善事業を行っていますが、一方でそこで暮らしてきた人々の暮らしを壊すことにもなりかねません。

そのため、日本ハビタット協会では地域住民による植林活動や、環境意識を高めるワークショップ、そして種からの苗木育成活動と、段階をおった支援活動を行い、持続性のある環境保全活動を地元に着定させることで、暮らしと自然が守られたまちづくりを目指し、同時に地元住民の自立も促しています。

国連ハビタットが実施する事業を補完する役割を担っていると言えます。



【出展: 日本ハビタット協会HP】

○中央大学の学生が国際協力を学びにプラザへ！

「志を持って生きる」～グローバル時代の課題と若者にできること～

日時: 2016年8月3日 場所: (一財)自治体国際化協会 市民国際プラザ

中央大学の学生10名が市民国際プラザへNGOとは何かなど、国際協力について学びに来られました。

今、世界で起きていることから、2030アジェンダ 持続可能な開発目標(SDGs)、NGOについて、そして「志を持って生きる」には何が必要なのかを学び考えました。

破傷風で死んでしまったニャット君を、どうしていたら救えたのか、を考えるワークショップを行い、第2のニャット君を出さないためのSDGsプロジェクトをチームごとに立案しました。

これから社会を担う、若者たちにエールを送ると共に、私たちも志や原点を忘れずに、生きていかなければいけないという気持ちにさせられました。



市民国際プラザ 平成28年度の予定 (平成28年9月現在)

平成28年度地域国際化ステップアップセミナー in 富山 開催します
次回のセミナーは多文化共生に関する内容です。詳細はまたのお楽しみに！

- ・日 時: 平成28年11月25日(金)午後開催予定
- ・開催場所: サンシップとやま(富山県富山市安住町5-21)

市民国際プラザを広く皆様に知っていただくために、
市民国際プラザのFacebookに「いいね！」をお願いします♪
現在の市民国際プラザ「いいね！」数 439件



(一財)自治体国際化協会 市民国際プラザ

URL <http://www.plaza-clair.jp> E-mail international_cooperation@plaza-clair.jp